専門実践教育訓練明示書

講座の名称	Webデザイナー専攻												
実施方法	通信制②												
指定講座番号(15桁)	1312079		_	2520011			– 8						
講座の創設年月日	専門実践教育訓練給付 対象講座の指定期間	İ 金	過去一	年の講座実績	入講者数	(462人)	修了者数	(392人)					
令和2年9月1日	令和10年9月 30日ま	で											
訓練期間	6ヶ月				総訓練	時間	220.6時間	<u> </u>					
1. 教育訓練目標			1										
				業務独占資格・	名称独占資	資格 ()					
				職業実践専門課	()						
				キャリア形成促治	5A ()						
				専門職大学院	()						
				職業実践力育成) ,)						
①取得目標とする資格の)名称、目標レベル			情報通信技術関係	()						
				第四次産業革命	}講座 ()						
				専門職大学、専門	、学、専門職学科 ()						
			教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等										
②①に係る資格・試験等	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		株式会社	±LIG									
③当該資格等を取得する	ための要件または受験	資格等	修了に必要な課題15種を制作し、現役クリエイターである講師、 トレーナーからチェックをうけ、LMS上「確認済」となること										
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・ 職務及び習得された技能・知識が活用されておいる業 界と活用状況		<業種>制作プロダクション/クライアント企業/Webメディア/インターネット広告代理業/Web制作会社、等 <職種> Webデザイナー/コーダー/Webディレクター/フロント エンジニア/マークアップエンジニア/Webプログラマー/インハウスデザイナー等											
2. 教育訓練の内容													
教科 (カリキュラ	ل)				時間	使用教材名							
 Web概論、Web設計概論、デザイン概論、クリエイタ-			-のため(の著作権講座	8.5	オリジナル教材							
L Webデザイン、グラフィ	 ック講座				····· オリジナル教材								
Figma講座					····· オリジナル教材								
コーディング講座					····· オリジナル教材								
コーディング応用(複数ページサイト)					 オリジナル教材								
リッチコンテンツのためのJS・jQuery					11	 オリジナル教材							
中間課題					オリジナル教材								
卒業制作					40	オリジナル教材							
STU Webデザイナー専攻(WD23)_サブパート ・初めてのAdobe生成AI 講座 ・クリエイターのためのプロンプトエンジニアリング記					5.3	オリジナル教材							
STU Webデザイナー専攻(WD23)_サブ パート ・上記以外の講座													
3. 受講者となるた		を受講す	「るためり	 こ必要とされてい	<u>.</u> る条件な≀								
①受講するに当たって必		特になし				-,							
②受講者が受講に最低限 格・技能・知識等の内容		基礎的な	¥PCスキ	JL .									
③その他													
(性記事項)													

【竹 Li 芋 快】

	専	門	実	践	教	育	訓	練	明	示	書				
4. 教育訓練の受講の実績及	び目標	達成の	 犬況												
(1) 資格取得状況															
					392	人									
② ①に係る教育訓練の入講	 者数				462	人	\neg								
	 者数				462	人		受験	率(③/②))	100.0	%			
④ ③のうち合格者数					392	人		合格	率(④/③))	84.0	%			
⑤ ①(修了者数)のうち就師	職者数	% 1			35	人						1			
⑥ ①(修了者数)のうち在耳	職者数	※ 2			357	人	,	就職・在	職率(⑤+	-6/2)	84.8	%			
※1 前年度の修了者のうち、	受講	開始時に	職に就し	ハていた	いかったね	当で修了	後に就	哉した者。	,		!	1			
この場合、就職したる															
※2 受講開始時に既に職に		-	、卒業征	後も引き	続きその	の職にあ	る者及び	び受講開め	始時に既	に職に京	tいている者 [·]	で、			
修了後に別の職に転															
(2)受講修了者による講座(の評価等	寺													
① 回答者総数 		T-11 D								人					
		正社員								人		②A:就業者計			
② 受講開始時の就業状況 等			員、派遣 ····································		<u>₩</u> \					人	$+\Gamma$				
-		その他の 非就業	か就業(日呂美	寸 /							②B:非就業者計			
			台時のお	* 学生と	現在の就	業牛[+ =	11".			人	1				
③ 受講開始前と現在の就								含む)は				③の回答数合計 ヒ同数(又はそれ以下)			
業先の変化					いたが、				· >< · 0 · 0		+				
		正社員				7 1 1 1 1 7 1 1				人	- 				
	2	非正社員	 員、派遣	 社員						人	→				
④ 受講後の就業形態	3	その他の	 D就業(自営業	 等)					人					
		非就業者								人	」				
	1	3割以_	 L増加し	た						人					
	2	3 1割未満増加した 人 ⑤													
	3							⑤の回答数合計							
⑤ 受講後の賃金変化	4	変わらな	ない							人	──				
	5	1割未満	満減少し	た						人					
	6	1割以_	上3割未	満減少	した					人					
			L減少し							人	<u> </u>				
					格、資格			つ		人					
		2 配置転換等により希望の業務に従事できる 3 社内外の評価が高まる 4 早期に転職・再就職できる 5 条領の際籍・業界に転職・再就職できる							人.						
										人.	 				
② 講座の受講の効用										人					
⑥ 講座の受講の効果		希望の職種・業界に転職・再就職できる													
			パ条件(数養に役		ノ で 平石・明	一一机相	1659				<u> </u>				
		その他の													
			ニパパス 見はない							人					
					3か月以	内に就職	 ₿した			人	13	②の同学サ ク=1			
⑦ 受講開始時に就業して					以内に就					人	── ⑦の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ 下)				
いなかった受講者の就業状 況	3	受講修	7後6~	12か月	以内に就	職した				人					
	4	就職して	ていない							人					
	1	大変満足	2							人	<u> </u>				
	2	2 おおむね満足						人				の回答数合計			
⑧ 講座の全体評価	3	3 どちらとも言えない								人	_	(同数(又はそれ以下)			
		4 やや不満 人						川 ┌ ──							
	5	大いにっ	下満				\perp			人					
(3)受講者、受給者の修了	一定	期間内で	のキャ	リアア	ップ成果 [*]	やその事	例、在	籍・採用	企業の側	の評価	等)				
5. 教育訓練の受講による効1 に掲げた教育訓練目標に対					にそのレ	ベルを党	で講者に	対して明	りりかに「	9 るため	の具体的な方	1法			
ル到達度の把握・測定方法															
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期	朝、期	間・回数													
				1											

専門実践教育訓練明示書

6. 受講効:	果の把握方法	法									
					卒業制作課題をデザイン、コーディング、企画・設計、マネージメント、プレゼン テーションの項目(5段階)で評価する						
(2)受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・ 測定方法					ク。		るか、現役クリエィ とが求められる。	′ターである講師・トレーナ−			
(3) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)					必要な課題15	種について確	認済となること				
(4)修了認知 測定方法	定基準に係る	、教育目標に対する技能	能・知識のレベル到達度把握・	実務で使用可能なレベルであるか確認を行い、必要な修正指示も与える。期間中は開 館時間中はチェック依頼が可能。							
7. 受講中又	は修了後にお	おける受講者に対する指	導及び助言並びに支援の方法								
(1)受講中の	の者に対する	習得度・理解度に関する	る具体的な助言・指導の方法	・講師・トレーナーによる教室での学習サポート(受講期間中、回数無制限) ・オンラインでの講義時間外の質問対応 ・受講開始月でのチーム編成を行い、期間中7回のスクーリングを実施 ・特に卒業制作時期は隔週程度にてブラッシュアップ指導を行う							
(例:資格取行	(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (3)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向け た具体的な相談体制の整備状況) 大具体的な相談体制の整備状況) <ライブ授業>「転職セミナー」「転職ガイダンス」「ポートフォリオ講座」を摂供。クリエイティブ業界独特の就職活動に対し、事前に理解しておくべき事項を解する (転職エージェントの活用〉同社で運営している転職エージェント「LIG Agent」 スタッフによる、履歴書/職務経歴書/ポートフォリオ添削や模擬面接を行い、求、介やキャリアアップ支援も行う。							iに理解しておくべき事項を理 はエージェント「LIG Agent」(
8. その他	の事項										
指5	定教育訓練 及び代表	東実施者名 長者名	株式会社LIG	(代表者名:大山 智弘)							
	住所及び	連絡先	東京都台東区小島2-20-11	TEL 03-6240-1253							
施言	没名称及び	が施設長名	デジタルハリウッドSTUDIO	O 上野 by LIG (施設長: 林 隼平)							
住所及び連絡先 東京都台東区小島2-20-11 L					IGビル 4F TEL 0120-900-294						
苦情受付者	氏名	田中天	所属 digital education	n 部	事務担当者	氏名	田中 天 所属	digital education 部			
連絡先	TEL		0120-900-294		連絡先	TEL	0120-9	00-294			
専門実践教育	引練経費		訓練給付金の対象となる経費	(1) -	+ ②)			440,000 円			
支払い方法 ①一括払			額) 昔置を実施した場合には O税込額とすること。)					55,000 円			
②分割払						第1期		385,000 円 円			
③両方可能	it en		領) 計置を実施した場合には)税込額とすること。)			第3期 第4期 第5期 第6期 (うち、)		円 円 円)			
		2. 専門実践教育語	訓練給付金の対象外となる経	費 (①	+2+3	+ 4)		円			
		1)	任意の教材費(税込額)					円			
		2	実習等に伴う交通費・宿泊	費(税)	入額)			円			
		3	施設維持費(税込額)					132,000 円			
		4	その他(法人への寄付金、I	PCの損 [!]	害保険料、情	青報誌代)((税込額) ————————————————————————————————————	円			
		3. 総額(1+2) (税込額)	į	572,000			円			